

## アンケート結果の概要

### 【アンケート数】

	令和6年度	令和元年度
小中学生	8,890 件	2,510 件
未就学児の保護者	85 件	891 件
市内関連施設	64 か所	121 か所

グーグルフォームによる実施に変更したため、小中学生のアンケート総数は大幅に増加したが、未就学児の保護者や市内関連施設については、アンケートチラシのQRコードから回答する形式のため、大幅に減少してしまった。

### 【評価指標の結果】

- ・本を読むことが好きな子どもの割合

目標値	令和6年度	令和元年度
55%	44.2%	51.2%

- ・不読率

目標値	令和6年度	令和元年度
5%	12.6%	6.6%

### 【アンケートの傾向について】

小中学生のアンケート回収数が大幅に増加しているため単純に比較することはできないが、上記の評価指標の結果からもわかるように、前回の調査から子どもの読書離れが進行している。

本を読むことが好きな子どもの割合は、7%減少、不読率は6%増加し、倍近い数字になってしまった。

設問⑩のあなたは学校の図書室へ行きますかは、17.1%と大きく減少しており、特に高学年になるほど、図書館に行かない傾向が強くなっている。

また、本を読むことが好きな子どもは授業以外でも、色々場所・時間に本を読んでいる傾向が見られた。

未就学児のアンケートでは、子どもたちが本を読むようになるには、何が必要かの問いに対して、家庭での読書習慣の回答が81.2%であり前回の70.1%より11.1ポイント増となった。